

都市整備部まちづくり推進課外環担当

オープンハウス及び意見交換の場（中央 J C T 会場）の開催結果概要

1 概要

(1) 日時，来場者数

【オープンハウス】

- ①令和 6 年 5 月 26 日（日） 午前 10 時～正午 （75 人）
午後 2 時～午後 4 時（69 人）
②令和 6 年 5 月 27 日（月） 午後 6 時～午後 8 時（26 人）

【意見交換の場】

- ③令和 6 年 5 月 27 日（月） 午後 7 時～午後 8 時（18 人）

(2) 場所

- ①②北野 3 丁目常設会場
③北野地区公会堂

2 意見交換の場での意見

(1) 地質・地盤・工法について

- ・地盤が柔らかい，地層が複雑など，過去の同様な条件下での難関工事を参考に，今後の外環工事を進めて欲しい。
- ・どのくらいの間隔でボーリング調査を実施したのか。
- ・地質改良は陥没事故の地域のみで，それ以外は地質改良を実施しないのか。
- ・ボーリング調査で把握している土壌分析結果と，掘進をしながらの土壌調査を比べて，その違いがわかるのか。

(2) 中央 J C T 付近工事全般について

- ・地中拡幅部やランプ交差部などにおける断面図を示して欲しい。
- ・全体が見えない中でできるところから工事が進められているようで不安である。
- ・路面下空洞調査の実施結果は，自治体に報告し，一般には公表されないのか。
- ・B ランプ工事により低周波音を感じたが，何かあれば事業者が測定するのか。
- ・都民の健康と安全を確保する環境に関する条例（環境確保条例）に該当する工事だが，祝日に掘進を行っていたので，条例に規定されている作業時間を守ってもらいたい。
- ・家屋調査による補償は，事前結果と事後結果の年数が長年経過している場合は，原因が工事に起因しているかをどのように判断するのか。

(3) その他

- ・「トンネル工事の安全・安心確保の取組み」パンフレットがどのように変わったのか。
- ・グループチャットに関する一部報道の経過を説明して欲しい。

- ・事業者の行為は，安全管理の度を越えている。